

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成26年度第1四半期)

法人名	独立行政法人酒類総合研究所	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成26年度 液体クロマトグラフ質量分析装置の保守管理業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	大塚器械株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年2月24日 入札公告	
	平成26年3月13日 入札書等不切	
	平成26年3月14日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	特になし。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障のない程度の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	開所日で12日間の公告期間を確保した(前年度11日)。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ及び掲示板に掲載するとともに、参入が予想される業者に幅広くPRを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	コスト面から困難であると判断した。
⑥業者等からの聴き取り	○	保守業務に係る業界及び契約の状況についてヒアリングを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
装置の納入業者が保守を行うことは一般的であるため、競争性の確保が難しい案件であるが、引き続き情報提供等を行っていく。		
契約監視委員会のコメント		
メーカーから包括的に委託された業者が専門的な物品の保守管理を行うことは一般的であることから、一者応札はやむを得ない。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加に繋がるよう、引き続き幅広く情報提供等を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
椿本雅朗委員長、瀧敦弘委員、田邊尚委員、沼野伸生委員、二村博司委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成26年度第1四半期)

法人名	独立行政法人酒類総合研究所	
案件番号	2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成26年度 加熱脱着装置付GC/MSDの保守管理業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	新川電機株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年2月24日 入札公告	
	平成26年3月13日 入札書等不切	
	平成26年3月14日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	特になし。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障のない程度の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	開所日で12日間の公告期間を確保した(前年度11日)。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ及び掲示板に掲載するとともに、参入が予想される業者に幅広くPRを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	コスト面から困難であると判断した。
⑥業者等からの聴き取り	○	保守業務に係る業界及び契約の状況についてヒアリングを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
装置の納入業者が保守を行うことは一般的であるため、競争性の確保が難しい案件であるが、引き続き情報提供等を行っていく。		
契約監視委員会のコメント		
専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札はやむを得ない。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加に繋がるよう、引き続き幅広く情報提供等を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
椿本雅朗委員長、瀧敦弘委員、田邊尚委員、沼野伸生委員、二村博司委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成26年度第1四半期)

法人名	独立行政法人酒類総合研究所	
案件番号	3	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成26年度 DNAシーケンサーの保守管理業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	大塚器械株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年2月24日 入札公告	
	平成26年3月13日 入札書等不切	
	平成26年3月14日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	特になし。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障のない程度の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	開所日で12日間の公告期間を確保した(前年度11日)。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ及び掲示板に掲載するとともに、参入が予想される業者に幅広くPRを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	コスト面から困難であると判断した。
⑥業者等からの聴き取り	○	保守業務に係る業界及び契約の状況についてヒアリングを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
装置の納入業者が保守を行うことは一般的であるため、競争性の確保が難しい案件であるが、引き続き情報提供等を行っていく。		
契約監視委員会のコメント		
専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札はやむを得ない。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加に繋がるよう、引き続き幅広く情報提供等を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
椿本雅朗委員長、瀧敦弘委員、田邊尚委員、沼野伸生委員、二村博司委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成26年度第1四半期)

法人名	独立行政法人酒類総合研究所	
案件番号	4	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成26年度 飛行時間型質量分析装置の保守管理業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	大塚器械株式会社	
入札経緯及び結果	平成26年2月24日 入札公告	
	平成26年3月13日 入札書等〆切	
	平成26年3月14日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	特になし。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障のない程度の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	開所日で12日間の公告期間を確保した(前年度11日)。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ及び掲示板に掲載するとともに、参入が予想される業者に幅広くPRを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	コスト面から困難であると判断した。
⑥業者等からの聴き取り	○	保守業務に係る業界及び契約の状況についてヒアリングを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
装置の納入業者が保守を行うことは一般的であるため、競争性の確保が難しい案件であるが、引き続き情報提供等を行っていく。		
契約監視委員会のコメント		
専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札はやむを得ない。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加に繋がるよう、引き続き幅広く情報提供等を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
椿本雅朗委員長、瀧敦弘委員、田邊尚委員、沼野伸生委員、二村博司委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成26年度第1四半期)

法人名	独立行政法人酒類総合研究所	
案件番号	5	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成26年度 東京事務所で使用する電気の調達	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	イーレックス株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年12月26日 入札公告	
	平成26年1月23日 入札書等〆切	
	平成26年1月24日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	特になし。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障のない程度の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	×	特になし。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ及び掲示板に掲載するとともに、参入が予想される業者に幅広くPRを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	コスト面から困難であると判断した。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明を受けたものの入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
電力需給の情勢が不安定あるため、競争性の確保が難しい案件であるが、引き続き業者へ情報提供等を行っていく。		
契約監視委員会のコメント		
条件等から供給可能な者が限定的であるが、電力需給の情勢は改善しつつあり、引き続き情報提供を行っていく。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
意見を踏まえ、引き続き幅広く情報提供等を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
椿本雅朗委員長、瀧敦弘委員、田邊尚委員、沼野伸生委員、二村博司委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成26年度第1四半期)

法人名	独立行政法人酒類総合研究所	
案件番号	6	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成26年度 情報システムの運用及び管理業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ユー・エス・イー	
入札経緯及び結果	平成26年1月14日 入札公告	
	平成26年3月19日 入札書等〆切	
	平成26年3月20日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	常駐させる技術者の要件を「情報化統括責任者補佐の経験者」から「情報管理組織の運営に携わる業務の経験者」へ変更した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障のない程度の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	○	開所日で44日間の公告期間を確保した(前年度41日)。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ及び掲示板に掲載するとともに、参加が予想される業者に幅広くPRを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	コスト面から困難であると判断した。
⑥業者等からの聴き取り	○	入札説明を受けたものの入札には参加しなかった業者に理由等をヒアリングした。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
引き続き業務内容を十分に把握し、業務の分割等を含めた契約内容、方法及び仕様書の見直しを検討する。		
契約監視委員会のコメント		
業務内容を十分に把握した上で、運用及び管理業務全体を更に見直し、引き続き効率的な契約方法を検討する。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
意見を踏まえ、業務内容を十分に把握し、契約方法等の更なる見直しを検討する。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
椿本雅朗委員長、瀧敦弘委員、田邊尚委員、沼野伸生委員、二村博司委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成26年度第1四半期)

法人名	独立行政法人酒類総合研究所	
案件番号	7	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成26年度 複合機の保守業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	理研産業株式会社	
入札経緯及び結果	平成25年12月16日 入札公告	
	平成26年1月9日 入札書等×切	
	平成26年1月10日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	特になし。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障のない程度の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	×	特になし。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ及び掲示板に掲載するとともに、参入が予想される業者に幅広くPRを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	コスト面から困難であると判断した。
⑥業者等からの聴き取り	○	保守業務に係る業界及び契約の状況についてヒアリングを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
<p>次回の機器更新の際には、保守を含む複数年契約やリース契約など、契約方法の見直しを検討する。</p>		
契約監視委員会のコメント		
<p>納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札もやむを得ないが、次回の複合機の更新の際には、保守を含む複数年契約やリース契約など、契約方法の変更により一者応札の改善に努める。</p> <p>(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)</p> <p>意見を踏まえ、次回の機器更新の際、契約方法の見直しを検討する。</p>		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
<p>椿本雅朗委員長、瀧敦弘委員、田邊尚委員、沼野伸生委員、二村博司委員</p>		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募等事案フォローアップ票(平成26年度第1四半期)

法人名	独立行政法人酒類総合研究所	
案件番号	8	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	平成26年度 安定同位体比質量分析システムの保守管理業務	
契約締結日	平成26年4月1日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ジェイ・サイエンス中国	
入札経緯及び結果	平成26年2月24日 入札公告	
	平成26年3月13日 入札書等〆切	
	平成26年3月14日 開札	
一者応札・応募等の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	×	特になし。
②業務等準備期間の十分な確保	○	業務に支障のない程度の準備期間を確保した。
③公告期間の見直し	×	特になし。
④公告周知方法の改善	○	ホームページ及び掲示板に掲載するとともに、参入が予想される業者に幅広くPRを行った。
⑤電子入札システムの導入	×	コスト面から困難であると判断した。
⑥業者等からの聴き取り	○	保守業務に係る業界及び契約の状況についてヒアリングを行った。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
装置の納入業者が保守を行うことは一般的であるため、競争性の確保が難しい案件であるが、引き続き情報提供等を行っていく。		
契約監視委員会のコメント		
専門的な物品であり、また、納入業者が保守を行うことが一般的であることから、一者応札はやむを得ない。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
入札参加に繋がるよう、引き続き幅広く情報提供等を行う。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		
椿本雅朗委員長、瀧敦弘委員、田邊尚委員、沼野伸生委員、二村博司委員		

(注)1. 「一者応札・応募等の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。